



きらきら Eye ランド

令和6年8月9日

営農技術情報

J A 庄内みどり

発行: 庄内みどり農業協同組合

台風5号接近注意！

台風5号は8月9日現在、日本の東側に位置しており、北に進んでいます。予想進路に幅はあるものの、12日から13日にかけて本県に最接近する予報となっております。天気予報を注視し、給水ができる圃場では、フェーン現象(高温・強風)が発生する予報であれば一時的に湛水を行い台風に備えましょう。

現在、「はえぬき」「雪若丸」は乳熟期、「つや姫」は出穂期～穂揃い期となっています。品質低下を抑えるため、引き続き、きめ細かな水管理を徹底しましょう。

●台風通過時の強風や、フェーン現象(高温・強風・低湿度)で稲体の消耗が大きくなります。一時的に湛水を行って水分の補給をし、稲体を保護しましょう。

●排水路の点検や、圃場管理等は事前に済ませ、台風接近時は身の安全を最優先し、圃場には近付かないようにしましょう。

●「はえぬき」「雪若丸」「ひとめぼれ」は、最も胴割粒の発生量に影響する時期です！
出穂後、6～10日頃の高温が最も胴割粒の発生に影響することから、8/3頃までに出穂期となった中生品種等は、最も危険な時期となっています。気温の低い朝夕の水の入替や飽水管理を併用してイネ群落内の水温、地温を下げる水管理を徹底しましょう(高温時は夜間または早朝に入水を行いましょう)。

●「つや姫」は出穂期～穂揃期！湛水(花水)管理を！
受精・開花期は、特に水分を必要とするので、穂揃期までは湛水して管理します。穂揃い期以降は、水を張りっぱなしにすると根の機能が低下して登熟に悪影響を及ぼします。穂揃期以降は、上記した「はえぬき」「雪若丸」「ひとめぼれ」と同様に間断湛水と飽水管理を併用し、管理を行います。気温の低い朝夕の水の入替や飽水管理を行ってイネ群落内の水温、地温を下げる水管理を徹底しましょう(高温時は夜間または早朝に入水を行いましょう)。

※地区の配水(番水)計画は必ず守り、地域全体に水が行き渡るようにしましょう！